(諏訪地域)

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	女性が創る健康で豊かな暮らし~薬草・絹を通じた女性の起業支援プロジェクト~
事業主体	岡谷商工会議所
(連絡先)	長野県岡谷市郷田1-4-11 電話 0266-23-2345
事業区分	(1),⑥,オ個性を活かした産業振興、雇用拡大に関する事業
	(1),② 保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,008,310 円(うち支援金:800,000 円)

事業内容

1、はじめに

知足プロジェクト、「足ることを知る人は、心穏やかであり、「もっと」の思いを捨てると、心の豊かさを実感できる。物を活かし、人を活かし、健康で心豊かな暮らしを、自分たちで作り出していこう!」をスローガンに活動を行った。

- ・薬草関係(薬草栽培、料理実習, オリジナル茶・料理レシピ作成)
- ・中古シルクのリメイク (箪笥の奥の絹着物の再利用・薬草染・小物・肌着・服作り等)
- ・女性起業家による「健康で心豊かな」講座企画以上の3本柱で活動を行った。 また、中古シルク作品を「タルヲシル」と「シルク」を掛け合わせオリジナルブランド
- 2、プロジェクト活動状況
 - 1) 女性起業家による各種研修会
 - ・第1弾 「モノと心の整理のはじめ方」お片付け講座 参加者43名
 - ・第2弾 筆文字講座「筆文字であなたの大切な方へ『ありがとう』を伝えてみませんか」 参加者 40 名
 - ・第3弾 『活かせる!!楽しむ!!生活へ』つまみ細工講座 参加者26名
 - ・第4弾「勇気づけのコミュニケーションが上手になる講座」コミュニケーション講座 参加者 52 名
 - ・第5弾 モノと心の整理の続け方』お片付けブラッシュアップ講座 参加者 42 名
 - 2) 各種専門活動
 - ・第1回 つまみ細工内部研修会 参加者8名
 - ・第2回 知足カフェ① 参加12名
 - ・第3回 知足カフェ② 参加者11名
 - ・第4回 つまみ細工ブラッシュアップ 参加者8名
 - 第5弾 真綿とり教室(シルクファクトにて) 参加者10名
- 3、関連事業
 - 1) SNS の利用 2) 知足ポスター及び講座チラシ3) ①桑、クコの有効活用②桑の葉甘酒試飲③桑炭の活用 吉祥桑炭消臭袋 ④レシピの考案メニュー⑤桑の葉の蒸留水を精製⑥クコの苗木配布⑦中古シルクの有効利 用・タルヲシルク・シルク端切れ利用・着物女子会・呉服店展示会出展
- ⑧研修視察事業 ⑨地域通貨 ⑩今年度のミーティング開催日 計20回 ・プロジェクト参加者の感想

事業効果

薬草を使った健康な食事を見直し、家庭で実践できた。家庭で使われていない中古シルクを持ち寄り作品として制作し、さらにはシルクリメイクのオリジナルブランド「タルヲシルク」と名付け今後の活動のベースができた。これを商品として販売し「手に職をもつ」言葉通り起業に結びつくと考えられた。活躍中の女性起業家の講師を迎えた講座には広く一般市民が参加し、「健康で心豊か」な内容に関心を持ってもらえたと思われる。

今後の取り組み

6、今後の展望

「知足カフェ」として、薬草を用いた調理実習や、薬草茶を飲みながらのメンバーの特技を活かしたミニ講座の企画や、中古シルクを用いたリメイク品(タルヲシルクブランド)の作品作りを定期的に行っていきたい。サードプレイスとして安心できる居場所、仲間と交流できる場、個人の能力を発揮できる場を作りたい。「知足(足るを知る)」を特に実践できる、不用品のフリマ、交換会などの、暮らしの中で不要になった物を活かしていく活動も行いたい。日々の暮らしの実践者を、知足プロジェクトを通じて増やしていけたらと思う。

※自己評価 【 A 】

【理由】 プロジェクトのスローガンに沿い、薬草や絹の「モノ」や、集まったメンバーの「人」を活かす活動を行うことが出来た。 賛同して集まったメンバーの人的交流や協働をきっかけに、人との関わりの中から「心の豊かさ」を感じられた。 女性の本格的な起業のハードルは高いが、自身の技能、特技を見つけて研鑽し伸ばしていくことは、本格的な起業以外の形でも活かせる方法がいくつかあることが、当プロジェクトの活動の中で分かった。



【目標・ねらい】

②中古シルクの有効利用の促進

④女性の発想で協働の形を創業に

①薬草の有効利用の促進

③知足プロジェクトの確立